

セクシュアルマイノリティが自分らしく暮らせる社会の実現を目指し実施した 「WE BELIEVE IN LOVE キャンペーン -LGBT 支援宣言-」 合計約 18, 000 の賛同の声を自治体へ提出

フレッシュハンドメイドコスメ LUSH(ラッシュ)は、2015 年 1 月 23 日(金)から 2 月 14 日(土)までの期間、日本における LGBT※1 を含むセクシュアルマイノリティ(性的少数者)が自分らしく暮らせる社会の実現を目指し、「WE BELIEVE IN LOVE キャンペーン -LGBT 支援宣言-」を実施しました。同キャンペーン期間中、日本全国約 140 のラッシュ店舗、およびオンライン署名サイト「Change . org」、ツイッターにて、同キャンペーンへの賛同者を募り、合計 17,910 の賛同の声が集まりました。

現在既に LGBT 支援に積極的に取り組んでいる東京都豊島区や中野区、名古屋市、大阪市淀川区などの自治体へ、今後更に支援事業を推進しやすい環境となることを目指し、同賛同の声を届けました。

【合計 17,910 の賛同者を獲得】

今回のキャンペーンで実施した内容は、①日本全国約 140 のラッシュ店舗に設置した宣言ボードにハート型を書く、②オンライン署名サイト「Change.org」で「賛同」ボタンをクリック、③ツイッターで「#LGBT 支援宣言」で情報発信、の 3 つです。

約 3 週間にわたるキャンペーン期間中に賛同者を募ったところ、合計 17,910 の賛同者数が集まりました。その内訳は、①8,722、②3,383、③5,805 です。

【7 つの地方自治体へ提出】

ラッシュは、2 月 15 日以降順次、現在既に LGBT 支援に積極的に取り組んでいる合計 7 の地方自治体へ賛同の声を届けました。これにより、同自治体における LGBT 支援を更に推進しやすい環境となることを願うほか、現時点で具体的な支援事業を展開していない自治体が、これら提出先の自治体をロールモデルとして捉え、今後 1 つでも多くの LGBT 支援をコミットすることを願います。

提出先地方自治体は、北海道札幌市、東京都世田谷区・豊島区・中野区、愛知県名古屋市、大阪府大阪市淀川区、沖縄県那覇市です。なお、北海道札幌市への提出は 2 月 23 日を予定しています。

【WE BELIEVE IN LOVE キャンペーン -LGBT 支援宣言-とは】

ラッシュは、2013 年 9 月より、反同性愛法に対して抗議の声を挙げ、全世界で署名活動を実施し、700 万以上の賛同の声を 2013 年に同法律が施行されたロシアの大使館に届けました。ラッシュジャパンでは、同キャンペーンを継続して実施し、LGBT を含むセクシュアルマイノリティが自分らしく暮らせる社会の実現を目指し、「WE BELIEVE

IN LOVE キャンペーン -LGBT 支援宣言-」を実施しました。

同キャンペーンでは、1 月 23 日から 2 月 14 日までの期間、「どんなカタチの愛も素晴らしい」をテーマに、同キャンペーンに賛同いただける市民より賛同の声を集めました。

【国内外におけるセクシュアルマイノリティの現状】

世界における LGBT の現状について、2014 年 3 月にイギリス、同年 6 月にアメリカの一部州などで同性婚の合法化が実現。また、同年 9 月、IOC は「開催都市契約に差別禁止条項」を決定するなど、この 1 年で世界における LGBT の認知拡大および法改正など様々な取り組みが施工されました。一方、ブルネイやイスラム諸国などでは、LGBT であることが、死刑等の極刑に値するなど、世界での LGBT に対する対応の格差が激しい状況です。

日本では同性愛が犯罪にはならないものの、差別禁止法や同性間の法的保障が存在しないため、平等な権利や保障を受けにくい社会であることが想定できます。また、自らセクシュアルマイノリティであることを公言したことがある LGBT 当事者は 2 割程度という調査結果もあり、そのため LGBT の存在認知自体が低く、理解されにくいことから、偏見やいじめ、ひいては自殺にまで及ぶケースがあると言われています。このような背景から、大阪市淀川区は、2013 年に「LGBT 支援宣言」をし、行政として対応可能な支援施策を実施、また東京都中野区や名古屋市をはじめとする一部行政も、LGBT を対象とした様々な支援施策を実施しています。

※1 LGBT とは：L(レズビアン)、G(ゲイ)、B(バイセクシュアル)、T(トランスジェンダー)の略で、セクシュアルマイノリティ(性的少数者)を指す。